

事業等の戦略的たな卸し（第1段階）結果公表について

1. たな卸し（第1段階）について

（1）たな卸し（第1段階）の目的

たな卸しとは、事業、施設、しくみ（制度）を対象に、成果・コスト・公民の役割分担などの観点から見直すことにより、他の事業・施策間での事業の組み替え、統合等により最適な予算・人員等の資源配分を行い、限られた資源のなかで総合計画に掲げるまちづくりの将来像を実現することを目的とします。

たな卸し（第1段階）は、本格実施（第2段階）に向けた試行として実施しました。

（2）たな卸し（第1段階）の対象

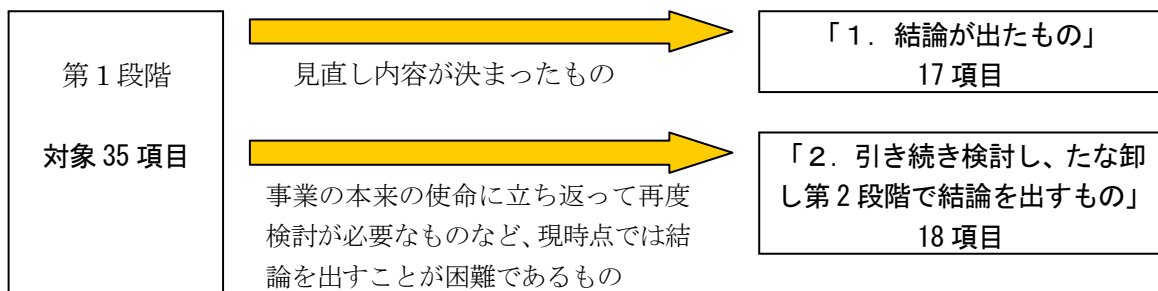
新・豊中市行財政改革プラン（第3年次）（平成22年（2010年）2月策定）の実施項目の中から、複数部局にまたがるため調整が必要なものなどを中心に対象を選定しました。

（3）たな卸し（第1段階）の経過

平成22年（2010年）4月23日 庁内説明会実施（たな卸し趣旨説明、依頼）
5月～ 各部局ヒアリング
6月17日 豊中市行財政構造改革本部において、たな卸しの中間報告
6月～7月 各部局と再協議
8月18日 豊中市行財政構造改革本部において、公表案説明

（4）たな卸し（第1段階）の結果公表

第1段階で対象とした35項目について結果を公表します。



（5）たな卸し結果の反映について

たな卸しの結果は、予算や次期行財政改革プランへ反映させ、実施していきます。

2. たな卸し（第2段階）について

たな卸し（第2段階）では、総合計画の各施策を構成する事業を見直していく予定です。

また、第三者からの専門的な知見をたな卸しに反映し、行財政の構造改革につなげることと、市民参画の導入による透明性の向上と説明責任の強化を図るため、第2段階では第三者機関によるたな卸しを予定しています。

【お問合せ】

行財政再建対策室

事業・施設再編プロジェクト・チーム

電話：06-6858-2460 FAX:06-6858-4111

メール：saihen-pt@city.toyonaka.osaka.jp